

議会答弁事項進捗状況調書

令和6年3月	議員名	高見龍也議員		
	担当部	教育委員会	担当課	学校教育課
質問年月日	令和 6年 3月 5日			
質問項目	デジタルを活用した出勤簿の管理について			
<p>【質問要旨】</p> <p>教職員の働き方改革に合わせて、出勤簿の押印を廃止して電子化を進めてはどうか。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者:教育政策監】</p> <p>県内21市町の現在の状況は出勤簿の電子化により押印を廃止した市町はないが、政府の「デジタル行財政改革会議」は「令和7年度中に小中学校での出勤簿への押印を原則廃止する」との目標を掲げていることから、学校におけるDX化や働き方改革推進の観点からも前向きに検討したいと考えている。</p>				
【対応状況・進捗状況】	対応済（令和 年 月 日）	検討・対応中	実施不可	
<p>■令和6年6月5日現在</p> <p>庁内で導入している勤怠管理システムを市内小中学校に導入する場合、新たな費用を要することのほか、導入後の管理の在り方などの課題もある。そのため、勤怠管理の方法については、別のシステム(カードによる出退勤管理等)の導入も視野に入れ、検討している。</p>				